

H30.8.31 17:00 現在

中国地方整備局災害対策本部

※下線部が変更箇所

■体制

災害対策本部 非常体制発令中（7月6日 20:45～）

■支援状況

●リエゾン（災害対策現地情報連絡員）

- ・鳥取県内、岡山県内、広島県内及び山口県内の各自治体等へ
7月5日以降派遣
- ・8月31日17時現在の派遣先は以下のとおり
⇒倉敷市

※これまでのリエゾンの派遣先

鳥取県、鳥取県倉吉市、岡山県、岡山県岡山市、岡山県倉敷市、岡山県総社市、
広島県、広島県広島市、広島県東広島市、広島県呉市、広島県福山市、
広島県三次市、広島県安芸高田市、広島県安芸郡坂町、広島県安芸郡熊野町、
山口県山口市、山口県防府市、NEXCO 西日本

●TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）

- ・広島県内の各自治体へ第一陣を7月9日8時30分に派遣
- ・8月31日17時現在
⇒災害土砂等撤去支援チーム（海上運搬支援班）

※これまでの広島県内における派遣先

広島市、東広島市、呉市、福山市、江田島市、三原市、尾道市、竹原市、
庄原市、安芸高田市、海田町、坂町、熊野町、府中町、神石高原町

- ・岡山県内の各自治体へ第一陣を7月9日9時30分に派遣
- ・8月26日 活動終了

※これまでの岡山県内における派遣先

岡山市、倉敷市、赤磐市、井原市、浅口市、西粟倉村、津山市、高梁市、総社市、
美作市、新見市、矢掛町

●資材等提供・貸出

・8月21日9時現在までに提供・貸出した資材等は以下のとおり

⇒岡山県：大型土のう 0.1万枚（7月24日）

袋詰め玉石袋 500枚（7月26日）

⇒岡山県倉敷市：土のう袋 104.6万枚（7月31日累計）

ミニバックホウ 10台（7月21日累計）

⇒岡山県^{そうじゃ}総社市：土のう袋 0.5万枚（7月20日累計）

⇒岡山県^{たかはし}高梁市：土のう袋 1.1万枚（7月20日累計）

ブルーシート 110枚（7月20日）

スコップ 192挺（7月20日）

⇒岡山県小田郡矢掛町：土のう袋 0.3万枚（7月18日累計）

ブルーシート 110枚（7月23日）

⇒広島県広島市：土のう袋 19.5万枚（7月19日累計）

スコップ 4,000挺（7月24日累計）

土のう製造機（枠）5台（7月28日）

⇒広島県^{くれ}呉市：土のう袋 12.2万枚（7月20日累計）

ブルーシート 402枚（7月17日累計）

飲料水（船舶からの直接給水：ペットボトル（2L）換算）2.4万本（7月16日累計）

飲料水（ペットボトル（2L）換算）3万本（7月25日累計）

アルコール消毒液（1リットル）100本（7月26日）

食料 3.6万食（7月20日累計）

生活雑貨（タオルなど）一式（7月25日累計）

⇒広島県尾道市：土のう袋 2.2万枚（7月13日）

ブルーシート 276枚（7月13日累計）

飲料水（ペットボトル（2L）換算）3,500本（7月16日累計）

⇒広島県江田島市：食料 0.3万食（7月11日累計）

土のう袋 1.1万枚（7月16日累計）

ブルーシート 328枚（7月17日累計）

スコップ 78挺（7月17日累計）

飲料水（ペットボトル（2L）換算）1万本（7月20日累計）

生活用水 0.2万リットル（7月15日）

生活雑貨（タオルなど）一式（7月16日累計）

- ⇒ 広島県竹原市：食料 0.7 万食（7 月 12 日累計）
飲料水（ペットボトル（2L）換算）1,500 本（7 月 12 日累計）
生活雑貨（タオルなど）一式（7 月 10 日累計）
- ⇒ 広島県三原市：飲料水（ペットボトル（2L）換算）4,000 本（7 月 18 日累計）
- ⇒ 広島県^{みよし}三次市：土のう袋 0.1 万枚（7 月 18 日累計）
- ⇒ 広島県^{あき}安芸郡熊野町：ミニバックホウ 2 台（7 月 16 日）
- ⇒ 広島県^{あき}安芸郡坂町：飲料水（ペットボトル（2L）換算）6,000 本（7 月 20 日
累計）
スコップ 200 挺（7 月 21 日）
ミニバックホウ 2 台（7 月 20 日）
一輪手押し車 200 台（7 月 22 日）
- ⇒ 広島県^{あき}安芸郡海田町：ミニバックホウ 2 台（7 月 27 日）

●自治体支援（河川土砂撤去・道路啓開・海上輸送等）

- ・ 岡山県倉敷市真備町地内の生活道路（幹線）の土砂撤去及び災害対策基本法に基づく放置車両の撤去
⇒ 7 月 10 日 9 時に着手し、7 月 14 日 17 時に完了
⇒ 引き続き防塵対策で散水作業中：散水車 2 台、路面清掃車 1 台
⇒ 7 月 20 日 9 時から水路の土砂撤去に着手し、7 月 28 日 17 時に完了
- ・ 広島県内の自治体からの要請に応じた河川土砂撤去・道路啓開・海上輸送等の支援
⇒ 河川土砂撤去及び道路啓開については、8 月 27 日に完了
⇒ 海上輸送支援については継続中
- ・ 河川土砂撤去、道路啓開作業等に伴う防塵対策として、災害対策機械を派遣
⇒ 坂町：散水車 2 台、路面清掃車 1 台、配水管清掃車 1 台

【河川土砂撤去・道路啓開等】

- ① ^{あき}安芸郡坂町小屋浦（町道：道路啓開支援）
⇒ 7 月 20 日から着手し、8 月 25 日に完了
- ② ^{くれ かわじり}呉市川尻町（市道 川尻本線 1 号線：道路啓開支援）

- ⇒7月24日から着手し、7月28日に完了
- ③呉市安浦町（市道 中畑下垣内線：道路啓開支援）
⇒7月21日から着手し、7月24日に完了
- ④東広島市高屋町（市道 桧山小谷線：道路啓開支援）
⇒7月23日から着手し、8月17日に完了
- ⑤三原市木原町（市道 木原29号線：道路啓開支援）
⇒7月20日から着手し、7月31日に完了
- ⑥尾道市美ノ郷町（市道 美ノ郷公園線：土工用防護柵設置支援）
⇒7月23日から着手し、8月9日に完了
- ⑦呉市天応町（背戸川：堆積土砂撤去支援）
⇒7月23日から着手し、8月27日に完了
- ⑧福山市郷分町（市道 郷分30号線：道路啓開支援）
⇒7月26日から着手し、8月2日に完了
- ⑨坂町坂西（総頭川：堆積土砂撤去支援）
⇒7月26日から着手し、8月22日に完了

【海上輸送】

- ・安芸郡坂町（土砂の海上輸送に係る技術的支援）
⇒7月25日から着手
- ・呉市（土砂の海上輸送に係る技術的支援）
⇒7月31日から着手

■直轄対応

●河川関係

【緊急復旧状況】

- ・高梁川水系小田川 右岸 0k600 付近（川裏法崩れ）
（岡山県倉敷市真備町）
⇒7月8日15時に着手
⇒7月16日17時に緊急対策工事完成
- ・高梁川水系小田川 左岸 3k400 付近（堤防決壊）
（岡山県倉敷市真備町）
⇒7月7日22時に着手
⇒7月15日23時に堤防締切盛土完了

- ⇒7月21日10時に鋼矢板二重締切堤防完了（緊急復旧完成）
- ・高梁川水系小田川 左岸 6k400 付近（堤防決壊）
（岡山県倉敷市真備町）
⇒7月8日14時30分に着手
⇒7月15日16時に堤防締切盛土完了
⇒7月19日14時に鋼矢板二重締切堤防完了（緊急復旧完成）
- ・太田川水系^{ねのたに}根谷川 右岸 4k200 付近（堤防侵食）
（広島県広島市^{あさきた}安佐北区^{かべ}可部）
⇒7月6日22時に着手
⇒7月16日22時に緊急対策工事完成
- ・太田川水系^{みささ}三篠川
右岸 4k200 付近（堤防一部欠損）及び 5k600 付近（河岸侵食）
（広島県広島市^{あさきた}安佐北区^{かみふかわ}上深川）
⇒7月8日6時に着手
⇒7月15日1時に4k200 付近（堤防一部欠損）の緊急対策工事完成
⇒7月17日0時に5k600 付近（河岸侵食）の緊急対策工事完成

【高梁川水系小田川 氾濫水の排水】

- ・7月8日関係機関との調整をふまえ、13時頃より順次、排水に着手
- ・7月8日より順次、排水ポンプ車23台及び照明車11台により排水活動を実施
- ・7月11日までに宅地・生活道路の浸水が概ね解消
- ・降雨があった場合に備え、排水ポンプ車6台及び照明車2台が現地に待機

●道路関係

- ・7月22日9時現在の通行止め箇所は0箇所
⇒中国地方の国管理の国道の通行止めは全て解除
- ・7月22日9時まで通行止めを解除した被災箇所は54箇所であり直近の解除箇所は以下のとおり

【国道2号（広島県東広島市^{はちほんまつちょう}八本松町地内）】

- ⇒7月21日18時に解除
- 【国道2号（広島県広島市安芸区中野東町地内）】
- ⇒7月21日8時に解除
- 【国道2号（広島県広島市安芸区中野東6丁目地内）】
- ⇒7月21日8時に解除
- 【尾道道（甲奴IC～吉舎IC）L=8.1km】
- ⇒7月20日9時に解除
- 【松江道（三次東JCT・IC～口和IC）L=13.3km】
- ⇒7月17日18時に解除
- 【松江道（口和IC～高野IC）L=12.5km】
- ⇒7月17日18時に高野IC（下り）OFFランプ部を除き解除
- ⇒8月10日20時に高野IC（下り）OFFランプ部解除
- 【国道2号（山口県岩国市保木地内：2箇所）】
- ⇒7月17日17時に解除
- 【国道2号（山口県岩国市玖珂地内）】
- ⇒7月17日17時に解除

●港湾関係

【緊急物資・給水支援】

- ・広島県内の自治体からの要請に応じ、緊急物資の海上輸送や整備局船舶による直接給水等を実施
- ⇒7月8日～26日の間に、呉市、竹原市、江田島市、尾道市、三原市、坂町、広島市の自治体に支援

【入浴・洗濯支援】

- ・呉港阿賀マリノポリス地区において浚渫兼油回収船「清龍丸」での入浴・洗濯支援を実施
- ⇒7月12日～19日の間に1,199人（男性：489人、女性：710人）が利用。

【漂流物の調査及び回収（海洋環境整備船・港湾業務艇）】

- ・ 海域に流出した流木・葦等の漂流物の調査及び回収（山口県柳井沖～広島県福山の担務海域等）

⇒8月17日「おんど 2000」30 m³の漂流物を回収（蒲刈港沖合、大崎上島沖合等周辺海域）

⇒7月7日～8月17日の間に累計約1,672 m³の漂流物を回収

- ・ 漂流物回収 延べ39隻（海洋環境整備船）
- ・ 漂流物調査 延べ148隻（海洋環境整備船・港湾業務艇）

※海洋環境整備船：【中国地整】おんど 2000、【九州地整】がんりゅう、【近畿地整】

クリーンはりま、Dr. 海洋、海和歌丸

※港湾業務艇：【中国地整】りゅうせい、おおつ、【九州地整】たちかぜ、鎮西、なじま、

【近畿地整】洲浪、はやたま

⇒8月17日 災害対応での漂流物回収完了し、通常業務体制に移行
（参考：8月20日通常業務での漂流物回収量8 m³）

【国による呉港港湾施設の一部の管理（港湾法第55条の3の3）】

- ・ 呉港港湾管理者の要請に基づき、国が呉港の港湾施設の一部を管理
⇒7月16日より着手

①港湾区域内に滞留した葦類・流木等の漂流物の調査及び回収

⇒7月16日～8月1日の間に葦類約46 m³と流木352本等の漂流物を回収

- ・ 漂流物回収：延べ12隻（海洋環境整備船等）
- ・ 漂流物調査：延べ19隻（海洋環境整備船・港湾業務艇）

⇒8月1日 呉港港湾区域内における当面の漂流物回収完了

⇒8月5日 呉港管理代行による漂流物調査中、呉港内にて流木1本回収

②水域施設の埋没調査

呉港内の水域施設（航路・泊地）の埋没状況を確認

⇒7月19日に着手

⇒8月25日 呉港川原石（南）地区泊地（水深4.5m、水深5.5m）の災害復旧（浚渫）を開始